北海道登別市:登別市湯之国ゼロカーボンシティ重点対策加速化事業



事業計画の特徴

- 個人向け間接補助事業について、市内事業者を活用した場合には市費による上乗せ協調補助を実施することにより、 登録事業者が優先的に選定される仕組みとすることで市内事業者の育成を図る。
- 商工会議所と連携し、市内中小企業の事務所を共に訪問して再エネ・省エネ設備の導入を促すと共に再エネ・省エネ 診断を設備導入促進につなげる方策について検討する。
- 山間部に位置する登別温泉地区に**地域の温泉資源を活用した融雪システム導入補助**を実施し、**市内の融雪システムメーカーを活用**するとともに、設置工事を**市内事業者に限る**ことで市内事業者の育成を図る。

事業計画の概要(民間)🛚	再エネ:1,725kW
取組(個人)	規模
ZEH住宅整備への補助事業	• 5件
既存住宅断熱改修への補助事業	• 5件
高効率給湯器の導入	• 4件
コージェネレーションシステムの導入	• 4件
取組(事業者)	規模
太陽光発電設備の導入	• 16件
	• 1,725kW
蓄電池の導入	• 2件
	• 150kWh
温泉熱を活用した融雪システムの導入	• 5件
EVの導入	• 10台
充電設備等の導入	• 10台
ま光!まる畑田 /ハサ)に	

事業計画の概要(公共)」!	耳ス:1,983kW
取組	規模
庁舎等への太陽光発電設備の導入(PPA等)	• 8件 • 1,983kW
蓄電池の導入事業	・ 3件 ・ 74kWh
市役所新庁舎のNearlyZEB化事業	• 1件
温泉熱を活用した融雪システムの導入	• 1件
EVの導入	• 20台
充電設備の導入	• 20台

事業計画の効果・費用							
再工ネ導入	CO2削減	総事業費	交付金額	計画期間			
3,708kW	58,421	17.6億円	8.6億円	令和5年度 ~			
,	t-CO2			令和9年度			

取組のイメージ

